Muse不具合一覧 - Bug #71
(V6.30)MARK間に休符しか存在しない場合にシークの位置決めがうまく働かない

2013/12/31 15:50 - Redmine Admin

ステータス:	終了	**開始日:**	2013/01/26
優先度:	通常	**期日:**	2013/01/27
担当者:		**進捗 %:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:		**作業時間の記録:**	0.00時間

説明

状況(2013.01.27)

V6.31にて対応済み。

(原因)
データのリスト構造を頼りにシーク位置決め判断を実施しているため、AAAとBBBの間にまったくデータが存在しない場合、
AAAに位置決めされた状態と、AAAとBBBの間に位置決めされた状態を、シーク処理モジュールからは全く同一に見えてしまっていた。
そのため、後者であっても前者と同様の演算結果となっていた。
本件は、MARK文初期提供時点からの潜在バグ。

(対処)
時刻情報で制御することも考えたが、MARKが同一時刻に存在する場合に処理が複雑になるため
MARK文の間にデータが一切存在しない状況においては、データロード時点で位置決め用のダミーデータを挿入することとした。

概要(2013.01.26)

以下の様なデータにおいて、シークつまみをAAAとBBBの間に位置決めした状態でシークバーの左黒三角ボタンを押下すると
本来、AAAの位置にシークすべきところが、曲頭までシークしてしまう。

```
_1
*MARK"AAA"
_1
*MARK"BBB"
_1
```

関連するチケット:

関連している Release # 164: Muse V6.30	**終了**	**2013/01/08**